

Concert Series
珠玉のリサイタル&室内楽



仲道郁代 ©Taku Miyamoto 南 紫音 ©Shuichi Tsunoda 金子亜未 ©Ayane Shindo

仲道郁代 ベートーヴェン “ピアノ室内楽”全曲演奏会 Vol.3

人気、実力ともに日本を代表するピアノ奏者・仲道郁代が長年温めてきた「ベートーヴェン“ピアノ室内楽”プロジェクト」。

2027年のベートーヴェン没後200年を軸に、ピアノ室内楽を年代順に取り上げ、国内外で活躍する奏者と共に取り組む本プロジェクト、Vol.3では、2005年ロン＝ティボー国際コンクール第2位等国際的に注目を集める南紫音(バイオリン)、NHK交響楽団首席奏者を経て現在はソリスト・室内楽奏者として活躍する福川伸陽(ホルン)、在京オーケストラで活躍する金子亜未(オーボエ)、アレクサンドロ・ベヴェラリ(クラリネット)、長哲也(ファゴット)と共に、ベートーヴェン音楽学者の第一人者である平野昭の監修のもと、若きベートーヴェンの魅力に迫ります。

室内楽で迎えるベートーヴェンの軌跡を、響き豊かなヤマハホールでぜひご堪能ください。

仲道郁代(ピアノ)

南 紫音(バイオリン)、福川伸陽(ホルン)

金子亜未(オーボエ)、アレクサンドロ・ベヴェラリ(クラリネット)

長 哲也(ファゴット)

平野 昭(音楽学者)

L.v.ベートーヴェン／

バイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 Op.12-2

バイオリン・ソナタ 第3番 変ホ長調 Op.12-3

ホルン・ソナタ ヘ長調 Op.17

五重奏曲 変ホ長調 Op.16

2023/ **12/6** (水) 19:00開演(18:30開場)

ヤマハホール 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2023/ 6/10(土)前売開始 チケット料金(全席指定) 一般 **6,000円** 学生 **3,500円**

チケット取扱い チケットぴあ <https://pia.jp/t/> [Pコード:245-155]

ヤマハ銀座店インフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催/ヤマハ株式会社

※都合により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

※チケット料金には消費税が含まれております

お問合せ ヤマハ銀座店インフォメーション **03-3572-3171** (11:00~18:30/火曜定休・但し臨時休業有) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。



©Tomoko Hidaki

仲道郁代 Ikuyo Nakamichi (ピアノ)

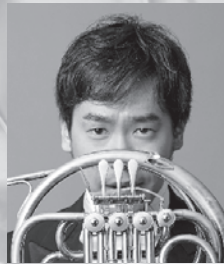
桐朋学園大学1年在学中にて第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位、エリザベト王妃国際音楽コンクール入賞。これまでに、L. マゼール指揮ピッツバーク交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、P. スッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、R. フリュベック・デ・ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P. ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団など海外オーケストラとも多数共演。2005年にはウィンザー城にてイギリス室内管弦楽団主催のチャールズ皇太子夫妻臨席の「結婚祝祭コンサート」に出演。

CDはソニー・ミュージックレーベルズと専属契約を結び、レコード・アカデミー賞受賞CDを含む「仲道郁代ベートーヴェン集成〜ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」ほか、「モーツァルト:ピアノ・ソナタ全集」「シューマン:ファンタジー」「ドビュッシーの見たもの」などをリリース。著書に『ピアニストはおもしろい』(春秋社)などがある。

2018年よりベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代The Road to 2027リサイタル・シリーズ」を展開中。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。

オフィシャル・ホームページ <https://www.ikuyo-nakamichi.com/>



福川伸陽 Nobuaki Fukukawa (ホルン)

世界的に活躍している音楽家の一人。NHK 交響楽団首席奏者としてオーケストラ界にも貢献した。ソリストとして、NHK 交響楽団、バドヴァ・ヴェネト管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、横浜シンフォニエッタほかと共演。ロンドンのウィグモアホールをはじめ、ロサンゼルスやブラジル、アジア各国でリサイタルをするなど、世界各地から数多く招かれており、「la Biennale di Venezia」「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」などをはじめとする音楽祭にもソリスト・室内楽奏者として出演を重ねる。東京音楽大学准教授、国際ホルン協会評議員。



©Ayane Shindo

金子亜未 Ami Kaneko (オーボエ)

千葉県出身。2012年東京藝術大学音楽学部器楽科管打楽器専攻を首席で卒業。同大学にて安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。第79回日本音楽コンクールオーボエ部門第3位。第28回日本管打楽器コンクールオーボエ部門第1位。第10回国際オーボエコンクール軽井沢第2位、奨励賞、軽井沢町長賞(聴衆賞)、等受賞歴多数。オーボエを和久井仁、小畑善昭、池田昭子の各氏に師事。札幌交響楽団首席奏者、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者を経て、現在、読売日本交響楽団首席オーボエ奏者。国立音楽大学非常勤講師。フォンテックよりソロCD「Voyage」をリリース。



アレッシェンドロ・ベヴェラリ

Alessandro Beverari (クラリネット)

1988年ヴェローナ生まれ。9歳よりクラリネットを始める。2009年国立ヴェローナ音楽院を最高得点で卒業後、ピアチェンツァ音楽院、ジュネーヴの高等音楽学院、ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院にて研鑽を積む。2017年より、東京フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者に就任。第4回ジャック・ランスロ国際コンクール(横須賀)で優勝、聴衆賞、浜中賞を受賞した。2019年にはチャイコフスキー国際コンクール管楽器(木管楽器・金管楽器)部門第3位、その他数々のコンクールに優勝している。パオロ・ベルトラミニ、ロマン・ギュイオ、アレッシェンドロ・カルボナーレの各氏に師事。



長 哲也 Tetsuya Cho (ファゴット)

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。フランス国立リヨン高等音楽院大学院修了。第30回日本管打楽器コンクールファゴット部門第2位。同声会賞受賞。第48回北九州市民文化奨励賞受賞。2019年度文化庁新進芸術家海外研修生(フランス、リヨン)。2015年東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」に出演。2018年フォンテックよりデビュー CD「SOLILQUY」をリリースし、「レコード芸術」にて特選盤に選ばれる。

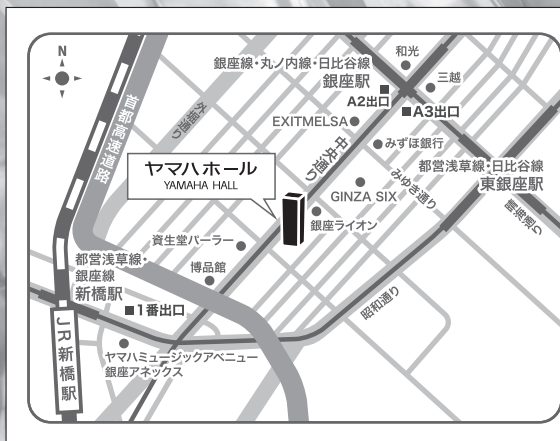
NHK「ららら♪クラシック」やテレビ朝日「題名のない音楽会」等にも出演。ファゴットを、永江恵子、石川晃、水谷上総、Carlo Colomboの各氏に師事。現在、東京都交響楽団首席ファゴット奏者。



©Shuichi Tsunoda

南 紫音 Shion Minami (バイオリン)

2005年ロン＝ティボー国際コンクール第2位を受賞し、一躍国際的注目を集めた若手実力派。2015年には難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクール第2位を受賞。ほかアルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールにも優勝。これまでにフランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも共演。スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。2020年には、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を清水和音氏をパートナーに迎えて行い大きな話題を集めた。CDはユニバーサルミュージックより3枚リリース。2010年ホテルオークラ賞、2011年出光音楽賞、2017年北九州市民文化賞受賞。



ヤマハホール YAMAHA HALL

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14
03-3572-3139(10:00~18:00/平日のみ)

<https://www.yamahamusic.jp/shop/ginza/hall.html>

- 東京メトロ銀座線/丸ノ内線/日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
- JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公式 Facebookページ
<https://www.facebook.com/yamahahall>



「いいね!」ボタンの
クリックをお願いします。

